



B.O.M.service, Ltd.

BLU GRASS & POP THE MUSIC
6-5-18 Kawama, Takarazuka, Hyogo 665 Japan. Phone.0797-87-0561. Fax.0797-86-5184.



B. O. M. Newsletter #456

2018年10月15日

新入荷ダイジェスト

(ブルーグラス)

● **1166100425 THE EARLS OF LEICESTER 『Live at the CMA Theater in the Country Music Hall of Fame』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-**

現在のブルーグラスシーンのトップ・ミュージシャンによるフラット & スクラッグスカバーバンドの三作目となるライブアルバム。曲目、解説はブルーグラス新入荷にて。

● **MH-1724 ROLAND WHITE 『Tribute To The Kentucky Colonels』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-**

クラレンス & ローランド・ホワイト兄弟を擁してブルーグラス不毛の地と呼ばれたカリフォルニアで孤軍奮闘した伝説のケンタッキー・カーネルズ、今年80歳になるローランドを中心にダリン & ブルック・オルドリッジ、クリスティン・スコット・ベンソン、デビッド・グリア、モリー・タトル、ピリー・ストリングス等々、ベテラン、若手が入り混じってケンタッキー・カーネルズのナンバーを演じる。曲目、解説はブルーグラス新入荷にて。

● **MH-1716 BALSAM RANGE 『Mountain Overture With Atlanta Pops Orchestra Ensemble』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-**

今年のIBMAアワードの最高賞『年間最優秀エンターテイナー』をはじめ『年間最優秀男性ボーカル』(バディ・メルトン)『年間最優秀ベース』(ティム・サレット)を獲得したバルサム・レンジ、アトランタ・ポップ・オーケストラ・アンサンブルとの共演、ベスト選曲による最新作。解説はブルーグラス新入荷にて。

● **COMP-4715 MISSY RAINES 『Royal Traveller』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-**

IBMA年間最優秀ベースを7度受賞、ミッシー・レイズ、コンパスからの3作目。モリー・タトル(g)、

ジェラ・ハル(m)、ベッキー・ブラー(f)とプロデューサーのアリソン・ブラウン(bj)という女性ブルーグラスのオールスターをフィーチャーした先行シングルとしてリリースされた“Swept Away”で話題沸騰。解説はブルーグラス新入荷にて。

(インスト)

● **DSB-149 DAVID BENEDICT 『The Golden Angle』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-**

マイル・トゥエルブのメンバーとして来日、デビッド・ベネディクトの初のフル・アルバム典型的なブルーグラス・インストからスウィングーなナンバー、グリスマンに端を発するニューアコースティック、和音の響きが美しいワルツ等々、伝統的なブルーグラスから創造的な曲までプレイヤーとして又、作曲家 & アレンジャーとしても非凡な才を発揮している。ブルーグラス・ファン、マンドリン音楽のファンにお勧め。解説はインスト新入荷にて。

(カントリー・ポップ新入荷)

● **8914020355 KRIS KRISTOFFERSON 『The Life & Songs Of Kris Kristofferson』 2CD+DVD (本体 ¥3,980-) ¥4,298-**

ミー・アンド・ボビー・マギーの作者として知られるクリス・クリストファーソンの功績を称えて、2016年3月16日にテネシー州ナッシュビルのブリッジストーン・アリーナで開催されたオールスター・ミュージシャンによる記念コンサートのライブ音源がCD二枚組+DVDのセットとしてリリースされた。曲目、解説はカントリー・ポップ新入荷にて。

新入荷作品解説

■ **ブルーグラス新入荷**

● **MH-1724 ROLAND WHITE 『Tribute To The Kentucky Colonels』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-**

If You're Ever Gonna Love Me/Nine Pound Hammer/
I am a Pilgrim/Little White Washed Chimney/

Listen to the Mockingbird/Clinch Mountain Backstep/Roll in my Sweet Baby's Arms/Soldier's Joy-Ragtime Annie/Why You Been Gone So Long/Alabama Jubilee/I Might Take You Back/Farewell Blues 全12曲

クラレンス & ローランド・ホワイト兄弟を擁してブルーグラス不毛の地と呼ばれたカリフォルニアで孤軍奮闘した伝説のケンタッキー・カーネルズ、今年80歳になるローランドを中心にダリン & ブルック・オールドリッジ、クリスティン・スコット・ベンソン、デビッド・グリア、モリー・タトル、ビリー・ストリングス等々、ベテラン、若手が入り混じってローランド・ホワイトが長年に亘って大事に演じてきたケンタッキー・カーネルズのナンバーを、ローランドとの共演を通じて次の世代に引き継ぐという意図が強く感じられる。参加ミュージシャン：ブルック & ダリン・オールドリッジ、クリスティン・スコット・ベンソン(グラスカルズ)、アーロン・バイブルハウザー、ラス・カーソン(ケンタッキー・サンダー)、ジェレミー・ダロウ(bs, フロント・カントリー)、ニック・ドウフィネス(g, マウンテン・フェイス)、ジーナ・ファタード(bj, 旧姓クロウズ、クリス・ジョーンズ & ナイトドライバー)、ジェレミー・ギャレット(f, インファマス・ストリングダスターズ)、デビッド・グリアー(g)、ブリタニー・ハース(f)、ジョッシュ・ハディクス、ジャスティン・ヒルトナー(bj)、リンゼイ・ルー、キンバー・ルディカー(f, デラメイ)、ドリュウ・マトリック(m)、パトリック・パトリック・マカベニュー(f, デイリー & ベンセント)、ダレン・ニコルソン(m, バルサム・レンジ)、リンゼイ・ブルーエット(f)、ジョン・スティクレイ(g)、ビリー・ストリングス(g)、モリー・タトル(g)、ジョン・ワイズバーガー(bs)。

● COMP-4715 MISSY RAINES 『Royal Traveller』 CD(本体¥2,450-)¥2,646-
Allegheny Town/Fearless Love/Swept Away/Royal Traveller/Free World/I've Endured/Under a Dark Sky/To Here from There/Goodbye Virginia/So Good/Little Darlin', Pal of Mine 全11曲

IBMA 年間最優秀ベースに7度選出されているミッシェル・レインズのボーカリストとして又、ソングライターとしての才能が発揮されたコンパスからの3枚目となる最新作。先行シングル“Swept Away”(ローリー・ルイス作)が見事、年間最優秀レコード・イベントを射止めた。プロデューサーを務めるアリソン・ブラウン(bj)、モリー・タトル(g)、ベッキー・ブラー(f)、シェラ・ハル(m)というアワード・ウィナーの女性ブルー

グラッサーを揃えたパフォーマンスは圧巻、今年のIBMA ワールド・オブ・ブルーグラスのハイライトの一つとなった。プロデューサーのアリソン・ブラウン(bj)、お馴染みのステュアート・ダンカン(f)、マイル・トウェルプのデビッド・ベネディクト(m)、クラスター・プラッカーズのデイル & クリスの息子=イーサン・バリンジャー(g)、ジェリー・ダグラスと共に来日したクリスチャン・セドルマイヤー(f)他、新旧のミュージシャンを適材適所に配置。タイトル曲はブラザー・ボーイとして90年代、ブルーグラス、アコースティック・カントリーのシーンで異彩を放ったブラザー・ボーイズのエド・スノッドリーとの共作他、全11曲中5曲が共作を含む彼女のオリジナル。ティム・オブライエンとのデュエットでボニー・レイットの“Fearless Love”、リンダ・ロンシュタットのサポートで知られるダン・ダグモア(lap steel)を迎えて、ブルーグラスとは異質ではあるが、バーズやフライング・ブリー、イーグルス等々、70年代のアメリカン・ロックを聞いて育った世代は共感を覚えるだろう。スペシャル・コンセンサス出身でソロ・シンガーとしてルーツ・ロックのシーンで大活躍のロビー・ファルクスのペンによる“Goodbye Virginia”ではブルーリッジ・マウンテン辺りをベースに活動するルーツ・ロック・バンド、スティール・ウィールのトレント・ワグラーを迎えてザ・バンドのレボン・ヘルムを髣髴させるダウントゥアースなワルツ曲。アール・スクラッグスとジェイク・ターロックの名演でお馴染みの“Little Darlin', Pal of Mine”ではアリソン・ブラウン(bs)とミッシェル、マイク・バブ、トッド・フィリップスを迎えて三者三様のベース・ソロを披露する好企画。子供の頃、ブルーグラス45をキャンプスプリングで観て育ったというディープな環境で育ったミッシェル、ブルーグラスにもしっかり軸足を置いて、幅を広げるチャレンジに拍手を送りたい。

● 1166100425 THE EARLS OF LEIGESTER 『Live at the CMA Theater in the Country Music Hall of Fame』 CD(本体¥2,450-)¥2,646-

Introduction/Salty Dog Blues/Will You Be Lonesome Too/Earl's Breakdown/Long Journey Home/I'll Go Stepping Too/I'm Gonna Sleep With One Eye Open/I Ain't Gonna Work Tomorrow/Rollin' In My Sweet Baby's Arm/All I Want Is You/Let The Church Roll On/My Mother Prays So Loud In Her Sleep/Big Black Train/Band Introductions/Black Eyed Suzy/Hamway/What's Good

For You (Should Be Alright For Me)/Branded Wherever I Go/You Can Feel It In Your Soul/ Reunion In Heaven/Flint Hill Special/Don't Let Your Deal Go Down/Medley: Spanish Two Step-Steel Guitar Blues/Martha White Theme Song/ White House Blues/Foggy Mountain Breakdown全 26曲 10/30 発売

現在のブルーグラスシーンのトップ・ミュージシャンによるフラット&スクラッグスカバーバンドの三作目となるライブアルバム。ジェリー・ダグラス(d)の音頭取りでスクラッグス・スタイルを知り尽くしたチャーリー・クシュマン(bj)と父親ポール直系のフィドル・スタイルを引き継ぐジョニー・ウォーレン(f)、シンガー&ソングライターとして又、マルチ・インストルメンタリストとして優れた才能の持ち主で、ジェリーの御指名でレスター・フラット役を務めるショーン・キャンブ(g)、アリソン・クラウド&ユニオン・ステーションのメンバーとしても活躍するバリー・ベイルズ(bs)、当初のティム・オブライエンに替わってカーリー・セクター役を務めるのはビンス・ギルのコーラス・パートナーとして又、アイルランドの国宝級グループ、チーフタンズのツアー・メンバーとしても活躍するジェフ・ホワイト(m)という面々が全盛期のフォギー・マウンテン・ボーイズのサウンドを現代によみがえらせる。グラント・オール・オーブリーの司会でもお馴染みのWSM局の人気DJ、エディ・スタッフスの紹介でオールド・ファンには慣れ親しんだ往年の名曲の数々を披露。Salty Dog Bluesのイントロの一発目のバンジューの気合の入ってること。メンバー全員の為り切り具合は、超一級ミュージシャンの高級な遊びを超えて、聴衆に迫る物がある。特にジョニー・ウォーレンのフィドリングはまさに一子相伝のお家芸といった趣でチャーリー・クシュマンの産み出すグループに乗って、時空を超えて1963年のカーネギーホールに誘う。

●TEIH90022 **HOT RIZE 『Hot Rize's 40th Anniversary Bash』CD(本体 ¥2,450-)¥2,646-**

Blue Night/Western Skies/Intro: Colleen Malone/Colleen Malone/Huckling The Berries/Intro: Wichita Lineman/Wichita Lineman/You Were On My Mind/Intro: Out On The Ocean/Out On The Ocean/Just Like You/Burn It Down/Things In Life/The High Road/Intro: Radio Boogie/Radio Boogie/Intro: Walk The Way The Wind Blows/Walk The Way The Wind Blows/Your Light Leads Me On/Intro: I

Am The Road/I Am The Road/Nellie Kane/Hard Pressed/Intro: High On A Mountain/High On A Mountain/Angelina Baker 全 26曲

結成40周年を迎えるホット・ライズのアニバーサリー作品。ピーターワーニック(bj)、ティム・オブライエン(m, f)、ニック・フォスター(bs)、故チャールズ・ソウテル(g)に代わって参加のブライアン・サットン(g)の鉄壁のメンバーに加えてジェリー・ダグラス(d)、サム・ブッシュ(m)がゲスト参加。1978年に結成、6枚のオリジナル・アルバムを残して1990年にフルタイムとしての活動を休止、1996年のリユニオン・コンサートの模様が2002年に『So Long of a Journey: Live at the Boulder Theater』としてリリース、1999年にチャールズが白血病のために亡くなった後はブライアン・サットン(g)を加えてバンドを維持、2014年に『When I'm Free』をリリース、結成40周年を機に各地のメジャーなブルーグラス・フェスティバルのヘッドライナーとして又、今年のIBMAアワードのホスト役を務めた。本作では、オープニング・ナンバーとしてお馴染みの、ソフィスティケートされたハイ・ロンサム・サウンドを体現した"Blue Night"を始めとして、長年に亘るツアー・サーキットの戦友とも言えるジェリー・ダグラスを迎えた"Colleen Malone"、テルライド・フェスで沢山の名シーンを生んだサム・ブッシュを迎えた"Out On The Ocean"、キャシー・マティアが取上げた"Walk The Way The Wind Blows"等々、ベスト選曲といった趣向。ブルーグラスの本質を抽出して、時代に合う形に再構築した知的なサウンドで、パンチ・ブラザーズやアイム・ウィズ・ハーのクリス・シーリー、サラ・ジャローズ等、新しい世代のミュージシャンにブルーグラスの伝統を伝えた功績は計り知れない。

●MH-1716 **BALSAM RANGE 『Mountain Overture With Atlanta Pops Orchestra Ensemble』CD(本体 ¥2,450-) ¥2,646-**

The Trains I Missed/Blue Mountain/Eldorado Blue/From a Georgia Battlefield/Any Old Road - Will Take You There/Jack Diamond/Matthew/Last Train to Kitty Hawk/I Hear the Mountains/Burning Georgia Down 全 10曲

今年のIBMAアワードの最高賞『年間最優秀エンターテイナー』をはじめ『年間最優秀男性ボーカル』(バディ・メルトン)『年間最優秀ベース』(ティム・サレット)を獲得したバルサム・レンジの最新作はアトランタ・ポップ・オーケストラ・アンサン

ブルと共に創り上げた非常に洗練されて美しいブルーグラス。オズボーン・ブラザーズがストリングスを従えた『I Can Hear Kentucky Calling Me』という大傑作を残しているが、ここでもブルーグラスの琴線に触れるメロディを歌い上げるバディ・メルトンの透き通った旨みたっぷりのボーカルを中心にバルサム・レンジの洗練されたアンサンブルを邪魔する事無く、見事に盛り上げるオーケストレーションで格調高く、ブルーグラスを別の次元に押し上げる事に成功している。ティム・サレット(bs)、バディ・メルトン(f)、カレブ・スミス(g)、マーク・ブルエット(bj)、ダレン・ニコルソン(m)に加えて、ストリングスと管楽器が加わる。収録曲はこれまでの彼等のベスト選曲といった趣き。

● **MH-1720 NEW TOWN [Old World] CD**
(本体¥2,450-)¥2,646-

Fly Away/Evangeline/Heart of Stone/Laura Lee/
Forgotten War/The Harvest/Long Hard Road/Naomi
Wise/Jump In and Drown/Never Miss the Sun全10
曲

ケンタッキー州レキシントンを本拠に活動するニュータウン、アリソン・クラウドを髣髴させるフィドラー&シンガーのケイティ・ペン・ウィリアムスとラウンダー社と鳴り物入りで契約したニューファウンド・ロードのバンジョーでソウルフルなボーカルが魅力のジュニア・ウィリアムス夫妻を中心に超ド級のメイン・ストリーム・ブルーグラス。ジュニア・ウィリアムスがニュー・ファウンド・ロードを離れて妻のケイティと2009年に結成以来、4枚のアルバムを発表、前作の『Harlan Road』(MH-1663 ¥2,646-)がビルボードのブルーグラス・チャートのトップテン入りを果たした。マルチな才能を持つアロン・ラムジー(g)、トラビス・アンダーソン(bs)、ミッチェル・キャノン(m)という面々と創り上げたケンタッキー・ネイティブならではのハイ・ロンサム感満載のコンテンポラリー・ブルーグラス。

■ **インスト新入荷**

● **DSB-149 DAVID BENEDICT 『The Golden Angle』 CD (本体¥2,450-) ¥2,646-**

Dorrigo/High Stepping Jessy/Possible Water/The Golden Angle/Waltz for Griffin/8 is My Favorite Color/Leaf by Niggle/Lawnmower/Madrona/The Red Room/Colonna & Smalls全11曲

マイル・トウェルプのメンバーとして来日、今年

のIBMA モメンタム・アワードでバンド仲間のBBパウネスと共にインストルメンタリストのカテゴリーで受賞したデビッド・ベネディクトのソロ・プロジェクト。マット・フリナーとの共同プロデューサーの下、愛器アピティウスのF-5スタイルのマンドリンを駆使してシユアなプレイを披露。ミッシー・レイズ(bs)が全曲参加、デビッド・グリア(g)、マイク・バーネット(f)のクアルテット編成が5曲、ロス・マーチン(g)、ステュアート・ダンカン(f)、ウェス・コーベット(bs)という編成が6曲、流れるようなフィドル・チューン、典型的なブルーグラス・インストからスウィングーなナンバー、グリスマンに端を発するニューアコースティック、和音の響きが美しいワルツ、伝統的なブルーグラスから創造的な曲まで全曲自身によるオリジナル。プレイヤーとして又、作曲家&アレンジャーとしても非凡な才を発揮している。ブルーグラス・ファン、マンドリン音楽のファンにお勧め。(モメンタム・アワードとはIBMAアワードでカバーしきれないアーティストやブルーグラスに関わる様々な分野で貢献した物を顕彰する為に設けられた賞。)

■ **カントリー・ポップ新入荷**

● **8914020355 KRIS KRISTOFFERSON**
『The Life & Songs Of Kris Kristofferson』 2CD+DVD (本体¥3,980-) ¥4,298-

DISC 1: Please Don't Tell Me How The Story Ends/
Kristofferson/Here Comes That Rainbow Again/
The Taker/The Captive/Nobody Wins/Jesus Was A
Capricorn (Owed To John Prine)/Worth Fighting
For/Loving Her Was Easier (Than Anything I'll
Ever Do Again)/Chase The Feeling/The Pilgrim:
Chapter 33全11曲

DISC 2: From The Bottle To The Bottom/Help Me
Make It Through The Night/Under The Gun/For
The Good Times/Casey's Last Ride/If You Don't
Like Hank Williams/To Beat The Devil/Me And
Bobby McGee/Sunday Mornin' Comin' Down全9曲
[DVD]

22 songs including 8 that were not included in
the broadcast plus Willie Nelson's "Living
Legend". 5.1 Surround Sound

ミー・アンド・ボビー・マギーの作者として知られるクリス・クリストファーソンの功績を称えて、2016年3月16日にテネシー州ナッシュビルのブリッジストーン・アリーナで開催されたオールス

ター・ミュージシャンによる記念コンサートのライブ音源がCD二枚組+DVDのセットとしてリリースされた。参加ミュージシャンは先のエミルー・ハリスのライブでも登場していたバディ・ミラー(g)、グレッグ・リース(m)、ミッキー・ラファエル(harmonica)、マット・ローリングス(keyboards, etc)他、オーリアンズで来日経験も有るジョネル・モーザー(v)等によるバックバンドを従えてクリス・クリストファーソンをはじめウィリー・ネルソン、エミルー・ハリス&ロドニー・クロウエル、アリソン・クラウド、ロザンヌ・キャッシュ、ハンク・ウィリアムスJr.、マルチナ・マクブライド、リー・アン・ウォーマック、ダークス・ベントリー&トラベリン・マッカリーズ他。

● **SONY587696 LORETTA LYNN**
『Wouldn't It Be Great』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-

Wouldn't It Be Great/Ruby's Stool/I'm Dying for Someone to Live For/Another Bridge to Burn/Ain't No Time to Go/God Makes No Mistakes/These Ole Blues/My Angel Mother/Don't Come Home a Drinkin'/The Big Man/Lulie Vars/Darkest Day/Coal Miner's Daughter 全13曲

20世紀のカントリーの女王、ロレッタ・リン、85歳のニュー・アルバム! 2016年3月にリリースしたスタジオ・アルバム『Full Circle』に続く作品、ジョニー・キャッシュゆかりのキャッシュ・キャビン・スタジオで録音。プロデュースに愛娘パッツィー・リン・ラッセルとジョニー・キャッシュの息子のジョン・カーター・キャッシュ。当初、『Full Circle』『White Christmas Blyñue』に続く5タイトル・シリーズの三作目として昨年の7月にリリースの予定だったが、彼女の体調不良でワールド・ツアーがキャンセルになったことを受けて発売延期されていたという曰くつき。治療に専念した甲斐があって仕事復帰を果たした。全13曲中6曲が自作のセルフ・カバー、他ショーン・キャンプや娘のパッツィー・リンとの共作を含む彼女のオリジナル。

● **BSMX691402 ASLEEP AT THE WHEEL**
『New Routes』 CD (本体 ¥2,250-) ¥2,430-

Jack I'm Mellow/Pencil Full of Lead/Call It a Day Tonight/Seven Nights to Rock/Dublin Blues/I Am Blue/Pass the Bottle Around/Big River/Weary Rambler/More Days Like This/Willie Got There First (feat. Seth Avett & Scott Avett) 全11曲

テキサスのウェスタン・スウィングの伝統を引き継ぐアスリープアトザホイールの最新作。今回はガイクラークの“Dublin Blues”やジョニーキャッシュの“Big River”を取り上げている。アメリカーナ系のアベット・ブラザーズを迎えてウィリー・ネルソンへのトリビュート・ソングを演じているのも話題。

● **674-9143 GLEN CAMPBELL 『Sings For The King』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-11/16 予約受付中**

We Call On Him (A Duet With Elvis Presley) */ Easy Come, Easy Go */ Any Old Time/Anyone Can Play/I Got Love/I' ll Never Know */ All I Needed Was The Rain */ How Can You Lose What You Never Had */ Spinout */ Magic Fire/I' ll Be Back */ Love On The Rocks/Stay Away, Joe */ Cross My Heart And Hope To Die */ Clambake */ There Is So Much World To See */ Do The Clam */ Restless 全18曲 (* エルビス・プレスリー収録曲)

エルビス・プレスリーのために録音されたグレン・キャンベルの幻の未発表曲がアルバムになって初めて発売! 50年ぶりに発見されたテープから復元された未発表曲は、1964年から1968年まで収録されたスタジオレコーディング曲。作曲家のBen Weismanが書き下ろした18曲のうち、エルビス・プレスリーのためにレコーディングした12曲が収録。エルビス・プレスリーとのデュエット曲“ We Call On Him”収録。

■ **オールドタイム、フォーク、アメリカーナ新入荷**

● **PATUX-323 THE PSYCHO 『Exploding Orangutans』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-**

Durang's Hornpipe/Cuckoo's Nest/Chinquapin Hunting/Hangman's Reel-Riding Down to Surry-Elzic's Farewell/The Ghost on Hippie Hill/Sasquatch with an Alien on Its Head/Dandelion/Denver Belle-Planet Banjo/Red Bird/Whiteface/Monster Ride/Serenity Peaks/Sabertooth Mammoth 全13曲

バージニア州フロントロイヤル生まれで、幼い頃からマウントエアリーのフィドラーズ・コンベンションなどに出入りし、日本人オールドタイマーの井上ケンとも親交があるという革新的クロウハンマー・バンジョー奏者=ビクター・ファタード、4歳から鈴木メソッドでクラシックバイオリンを習い始め、マーク・オコーナー、ブルース・モルスキー、

ジェレミー・キッテル、ブリタニー・ハース等の影響でトラディショナルなフィドルを弾き始め、クリフトップやゲイラックスのフィドル・コンテストでチャンピオンという輝かしい経歴を持つアンドリュー・フォークス(f)の注目の二人によるフィドル&バンジョー集。詳細次号にて。

■映像新入荷

●UM-013D RHONDA VINCENT 『Bluegrass Legends/Live At The Ryman』 DVD (本体¥2,950-) ¥3,186- 再入荷

Hit Parade Of Love (Rhonda Vincent)/When The Grass Grows Over Me (Rhonda Vincent)/Grass That I'm Playing Is Really Blue (Sally Berry)/How Can You Refuse Him Now (Rhonda Vincent)/Mama Tried (Rhonda Vincent)/Midnight Ange(The Osborne Brothers)/Osborne Medley-My Favorite Memory-Beneath Still Waters-Windy City(TheOsborne Brothers)/Deep Elum Blues (Jesse McReynolds)/Mom and Dad's Waltz (Bobby Osborne)/Pain In My Heart (Bobby Osborne)/Rocky Top (Bobby Osborne)/Mac Medley-Wabash Cannon Bal-/Homestead On The Farm (Mac Wiseman)/Jimmie Brown The Newsboy (Mac Wiseman)/Bluebirds Are Singing For Me (Mac Wiseman)/Tis Sweet To Be Remembered (Mac Wiseman)/Oswald's Dobro Chimes (Brent Burke)

ブルーグラス界の女帝、ロンダ・ビンセントがオズボーン・ブラザーズ、マック・ワイズマンを迎えてライマン公会堂で行ったライブ映像作品がCDと同時発売。ジミー・マーチンの当たり曲を皮切りに貫禄のステージを魅せるロンダ・ビンセント&レイジの面々、ロンダの娘でフィドルのハンターベリーの妻であるサリーも登場。久々に人前に登場したソニー(コーラスのみ)とボビーを迎えてオズボーン・サウンドを再現。マック・ワイズマンは十八番をメドレーで、ジェシー・マクレイノルズも昔と変わらぬアグレッシブなプレイを聞かせる。

■日本人アーティスト最新入荷

●RCSI-1171 GREDORA 『Dad and Son, Son and Dad.』(本体¥926)¥1,000-

Foggy Mountain Special/Bitter Sweet Samba/Spain

兵庫県豊岡在住のバンジョー&ベースによる親子デュオ=グリドラの自主制作デビュー・シングル。大谷大学のOBでニューグラス・リバイバルのカバーを得意としていたチチーズのメンバーだった

父、橋俊暁(bj)が息子、慶龍(bs)、8歳の時にバンドをスタート、ベラ・フレックとフレクトーンズのビクター・ウーテンを皮切りにジャズ。フュージョンのベース・プレイヤーをお手本に研鑽を重ねて、地元のライブハウスでライブ活動を重ね、ベースとバンジョーというユニークなアンサンブルを創り上げた。

■月刊ムーンシャイナー特集/関連作品
[ノーム・ピケルニー&ステュアート・ダンカン来日]

●COMP-4616 NOAM PIKELNY 『Plays Kenny Baker Plays Bill Monroe』CD (本体¥2,450-) ¥2,646-

祝ノーム・ピケルニー&ステュアート・ダンカン来日!! 関西公演は10/23(火)

2014年、現在最高のバンジョー奏者、パンチブラザーズのノーム・ピケルニーが創った“Road To Columbus”、“Jerusalem Ridge”、“Cheyenne”、“Lonesome Moonlight Waltz”、“Wheel Hoss”ほかのビル・モンロー曲集。IBMA最優秀アルバム受賞作にして大ベストセラー。ケニー・ベイカーがビル・モンローの有名インストをカバーした1976年のブルーグラス史上に残る名盤『Kenny Baker Plays Bill Monroe』(CO-2708 ¥2,646-、ビル・モンローもゲスト参加!!)を、現在バンジョーの最高峰であるノーム・ピケルニーがステュアート・ダンカン(f)、ロニー・マッカーリー(m)、ブライアン・サットン(g)、マイク・バブ(bs)とともに、曲目からジャケットまで、そのまんまカバーするインスト集。

[サミー・シーラー来日]

●MH-1685 LONESOME RIVER BAND 『Mayhayley's House』CD(本体¥2,450-) ¥2,646-

11月の朝倉フェスのゲストとして家族と共にやってくるサミー・シーラーがリーダーを勤めるロンサム・リバー・バンド(LRB)の現在のところ最新作。

●REB-1690 LONESOME RIVER BAND “Carrying The Tradition” CD(本体¥2,450-) ¥2,646-

ジミー・マーチンを始祖とするソリッド・ブルーグラスの流れを引き継ぎ、90年代以降のメインストリーム・ブルーグラスをセットしたロンサム・リバー・バンド(LRB)の名盤。

(ムーンシャイナー8月号レビュー紹介作品)

●RCSI-1170 WINDY HILL『Live from The Ratz Nest』CD(本体¥2,450-) ¥2,646-

You'll Never Know/Got Your Love on My Mind/Down South in New Orleans/Rollin'/I Guess It's Only Right That I Should Pay/I Know What It Means to Be Lonesome/What's the Matter with the Mill?/Frog on a Lilly Pad/Would You Care?/Beers I Regret/Tears of Regret/Pistol Packin' Mama/Methodist Preacher/Changing Partners/Need More Supply/I See Through You/Love Call Waltz 全19曲

バーン・ウィリアムス・ファン必聴!! 西海岸のブルーグラスの灯を絶やすことなく点しつづけるウィンディ・ヒル、シリコン・バレーの高校の友人たちで結成。カリフォルニアのトラディショナル/ブルーグラスの伝統を引き継ぐウィンディ・ヒル、『Let's Go to the Fair』(2011)、『The Lonesome Garbage Man』(2013)、『Bluegrass Sounds from California』(2017)に続く4枚目。ライアン・グリーン(bj)、カイル・マケイブ(bs)、トーマス・ウィル(g)、アンディ・オブライエン(m)、ブランドン・ゴッドマン(f)という面々で1950~60年代のスタイルを踏襲。オズボーンMGM時代の“You'll Never Know”、ウエスタン・スウィングの名曲でブルーグラスではアール・テイラーが取上げていた“What's the Matter with the Mill?”他、コンデンサーマイクの周りに集まって一発取り。ブルーグラス本来のエキサイティングな乗りを見事に伝えている。

●YEP-2597JIM LAUDERDALE『Jim Lauderdale & Roland White』CD(本体¥2,750-) ¥2,970-

Forgive and Forget/Six White Horses/I Might Take You Back Again/For Loving Me/Gonna Lay Down My Old Guitar/Nashville Blues 他全12曲

アメリカナ系最重要アーティストの一人、ジム・ロウダーデイルとブルーグラス界のレジェンズ、ローランド・ホワイトが79年にアール・スクラッグスの自宅の地下室で録音した幻の音源。ブルーグラスのシンパとしても知られるジム・ローダデイルにとっての初録音。ローダデイルのオリジナル2曲他、ローランドお得意の“I Might Take You Back Again”、レノ&スマイリー“Walls Built Around Your Heart”、レスター・フラット“Six White Horses”他。マーティ・チュアート(g)、ジーン・ウートン(d)、ジョニー・ウォーレン(f)、テ

リー・スミス(bs)、スタン・ブラウン(bj)がサポート。 ナッシュビル・ブルーグラス・バンドやデル・マッカーリー・バンドが登場する以前の、ポテンシャルを内包したナッシュビルのブルーグラスが弾ける前夜といった趣のサウンドが興味深い。

●PC-1218 ROSS NICKERSON『Let's Kick It』CD(本体¥2,450-) ¥2,646-

Roundhouse/Cluck Old Hen/Kentucky Mandolin/Dixie Hoedown/Old Dangerfield/Little Maggie/Don't This Road Look Rough and Rocky/Bluegrass Breakdown/Lady Be Good/Jerusalem Ridge/Feeling Low/Wheel Hoss/You Can't Stop Me from Dreaming/John Henry 全14曲

有りそうで無さそうなスタンダードを中心としたストレイトなバンジョー・インスト集。東京ディズニーランドにも来ていたロス・ニッカーソン『Blazing the West』(PC-1125, 2003年)に続く2作目。2009年、ロブ・アイクス(d)在籍時のブルーハイウェイ、ショーン・レイン(m, f)、ティム・スタッフード(g, v)、ウエイン・テイラー(bs, v)が鉄壁のバックを務めてロスの2曲のオリジナル他、ブルーグラスのスタンダードを中心に2曲のボーカルを交えて聞かせる。モンローのマンドリン曲をバンジョー・インストとして取上げてのも面白い。ハード・ドライビングに曲が中心ではあるがスクラッグスの“You Can't Stop Me from Dreaming”やジャズ・スタンダード“Lady Be Good”なんかも加えて幅広い内容に仕上がっている。

●MH-1705 SIDELINE『Front & Center』CD(本体¥2,450-) ¥2,646-

長年、メインストリーム・ブルーグラスを牽引してきた元サードタイム・アウトのステイブ・ディリング(bj)と元マウンテン・ハートのジェイソン・ムーア(bs)、ファミリーバンドのチェリーホームズでいきなりIBMA年間最優秀エンターテイナーに輝いたスキップ・チェリーホームズ(g)等が一時はロードをセミ・リタイアした形で始まったサイドライン、前作から参加のネイサン・オールドリッジ(f)、ノース・キャロライナ州立大学出身のベイリー・コウ(g)とETSUのブルーグラス学科出身のトロイ・ブーン(m)という若手を加えてサイド、ツアー。バンドとして、活動を始めた彼等のマウンテン・ホーム移籍第一弾。メジャーリーグ級ブルーグラス。

●BSOL-003 BLUESIDE OF LONESOME『The Darkest Hour Is Just Before』

Down』CD (本体¥1,500-) ¥1,620-

Listening To The Rain/Country Medley/Clear Skies/
I'm Gonna Settle Down/The Darkest Hour Is Just
Before Down/Bluegrass Medley 全6曲

関東ブルーグラス界の重鎮、笹部益生(g)を中心に、カントリーシンガー=坂本孝明を父に持つ坂本愛江(v)、ベテラン加藤保久(m)、早川流吉(bj)、手島昭英(bs)に、若手のペダル・スチールの尾崎博志が加わったブルーサイド・オブ・ロンサム of the 最新第3作。バイロン・バーライン主宰のオクラホマ・インターナショナル・ブルーグラス・フェスティバルの常連、日本のカントリーやブルーグラスを紹介した映画『Far Western』にもフィーチャーされ海外での評価も高い。本作ではスチール・ギターをフィーチャーしてオズボーン・ブラザーズの特徴的なサウンドを巧みにアダプトした“Listening

To The Rain”を皮切りに、坂本の力強い歌声によるタイトル曲やカントリー・メドレー、笹部の熟練のボーカルによるフラット&スクラッグスやブルーグラス・メドレー、腕達者たちによるドン・レノのインスト曲“Clear Skies”を交えたバランスの良い選曲でブルーサイド・オブ・ロンサム of the スタイルに仕上がっている。

●PATUX-315 FIVE MILE MOUNTAIN ROAD CD (本体¥2,450-) ¥2,646-

Five Mile Mountain Road/Rocky Pallet/Miss
McLeod's Reel/Dixie/Lily Dale/Durang's Horn-
pipe/Under the Double Eagle/Milwaukee Blues/
Shaky (Becky's Song)/Billy in the Lowground/
Next Sunday Darling is My Birthday/Wildflower
Waltz/Sugar Hill/Alabama Jubilee

耳に馴染みの深いフィドル・チューンを中心に聞かせるオールド・タイム・ストリング・バンド。バージニア州フランクリン・カウンティ在住でクラーク・キッシンジャーのフィドル・スタイルを継承、現在はカール・シフレット&ビッグ・カントリー・ショーのメンバーとして活躍するピリー・ハート Jr. (f, v)と同メンバーでジャズ・ギタリストとしても多才なブレネン・アーンスト(g, piano, v)、アパラチアの埋蔵文化財といわれたバンジョー曲を集めた優れたコンピレーション『Banjo Classics from the Vaults of County Records & Old Blue Records』(OB-710)にも参加のセス・ボイド(bj)、バージニアの強烈なハードドライブ・バンドのブルーグラス・ブラザーズ of the スティープ・ダウディー(bs)という強力なメンバーに加えて、パタクセントではお馴染みのダニー・ナイスリー(g)、話題のハイフィディリティのコリーナ・ローズ・ロ

グストーン(f)、レーベル・オーナーのトム・ミンティ(v)が参加。“Dixie”“Under the Double Eagle”“Billy in the Lowground”等有名曲やギド・ターナー&スキレットリカーズ“Rocky Pallet”やチャーリー・プール“Milwaukee Blues”、トミー・ジャレルでお馴染みの“Sugar Hill”、ボブ・ウィルス“Lily Dale”、スタンレー・ブラザーズ of the “Next Sunday Darling is My Birthday”等々、ウェスタン・スウィング、ブルーグラスの名曲も織り交ぜて分かり易く演じている。フィドル・ファン、ブルーグラス・ファン、グッド・オールド・ミュージック・ファンにお勧め。

■ブルーグラス最近作／お勧め作

●SKFR-1013 RICKY SKAGGS & KENTUCKY THUNDER『Music To My Ears』CD(本体 ¥2,450-) ¥2,646-

[祝リッキー・スカッグス・ブルーグラス 名譽の殿堂入り]

1曲目、ビル・モンローの“Blue Night”から、自身のクロウハンマーでドン・スターバー“Things in Life”、そしてビル・モンローを歌ったオリジナルのストレートブルーグラス“You Can't Hurt Ham”へ、トンとんとんと3曲のトラッドグラスをつけ、ベッキー・ブラーとマーク・サイモスの書いたユニバーサルなゴスペル、つづいてピアノから始まるポップ調、……かと思えばふたたびモンロー調マウンテンマイナー名曲“Jerusalem Ridge”に影響されたマンドインスト“New Jerusalem”、そしてなんと！ギネスがポール・マッカートニーに次ぐソングライターと認めるビージェズのバリー・ギブが登場、昔からのブルーグラスファンだという彼の新曲“Soldier's Son”、そしてリッキーのドックを偲ぶナレーションが入りドックに捧げた“Tennessee Stud”やスタンレー・ブラザーズ of the 濃い“Loving You Too Well”等々……。何の気負いも、てらいもなく、充実したメンバーとともに「自分の耳に聴こえてくる音楽」をさまざまな角度から創る余裕にあふれたリッキー。そのメンバー、アンディ・レフトウィッチ(f)とコディ・キルビー(g)、ジャスティン・モーゼズ(bj)とバリー・ベイルズ(bs)を加えた完璧なブルーグラス・アンサンブルが創るサウンド。ナッシュビル・ギタリストでソングライター、1997年のエリック・クラプトン“Change the World”の作者として知られるのゴードン・ケネディとの共同プロデュースで自身の音楽観を広げる2012年リリースの秀作。

**● GOMP-4700 MOLLY TUTTLE 『Rise』 CD
(本体 ¥1,800-) ¥1,944- 歌詞付**

二年連続で年間最優秀ギタープレイヤーに選出されたモリー・タトルの自主制作で出されたミニ・アルバムがコンパスよりリリース。全曲、モリーのシュアなフラットピッキングをたっぷりフィーチャーしたオリジナル・ソング。パークリー出身のマルチ・インストルメンタリスト=ジョン・メイランダー(f, mandola, octave mandolin)と同校のバンジョー・インストラクターを務めるウェス・コルベットに加えてダレル・スコット(v, eg, lap steel)、キャシー・キャリック(v)他、彼女のデビューをサポート。モリーの耳にずっと馴染む心地よいボーカルとトニー・ライス、デビッド・グリアといったブルーグラス・ギターの基本を踏襲したフラットピッキングを支える適材適所のサポート・ミュージシャンと共に作り上げた上質のアコースティック・サウンドが楽しめる。

**● MH-1664 DARIN AND BROOKE ALDRIDGE
『Faster and Farther』 CD (本体
¥2,450-) ¥2,646-**

今年のIBMAアワードで、年間最優秀女性女性ボーカルを獲得したブルック・オールドリッジとカントリー・ジェントルメンの後期のメンバーでビンス・ギルにも通じる甘いテナー・ボイスで知られる夫のダリンによるユニットの7作目は90年代にスージー・ボガスでヒットしたイアン・タイソンの名曲“Someday Soon”カバーに加えて、ナッシュビル気鋭のソングライター作品を集めた意欲作。

パット・フリンとジョン・コーワンを迎えてニューグラス・リバイバルがメジャーデビューした当時は髭髯させるパット作の“Kingdom Come”、“Lila”、ジョン作“*This River*”“*Cumberland Plateau*”、ブルックのパワフルなボーカルとジョンの掛け合いが見事。カール・ジャクソン作のゴブシの効いた“*Fit For A King*”、カーター・ファミリーの香りのする“*Highway Of Heartache*”はブルックに絡むダリンとビンス・ギルのコーラスが圧巻。ケンタッキー出身のリサ・シェイファーの作品が2曲。パティ・ラブレスとビンス・ギルを髭髯させる二人の力強いデュオを支えるアコースティック・カントリー寄りのブルーグラス。

**● GOMP-4709 SPECIAL CONSENSUS
『Rivers and Roads』 CD (本体 ¥2,450-)
¥2,646-**

[年間最優秀アルバム] [年間最優秀イン

ストルメンタル曲] “Squirrel Hunters”

グレッグ・ケイヒル(bj)のリーダーシップのもと、40年以上にわたってオリジナリティ溢れるブルーグラスを作りつづけているシカゴのヴェテラン・バンド、スペシャル・コンセンサス、コンパスに移籍5枚目となる最新作は川と道をテーマにした曲を集めている。敏腕プロデューサー、アリソン・ブラウンの配下で、グラミーやIBMAのノミネートの常連となる人気実力共にトップ・バンドとして認知されているが、ここでも同レーベルのボビー・オズボーン、モリー・タトル他、話題のゲストを迎えて、アワードを狙える様々な仕掛けが施されている。軽快なブルーグラスにアレンジされたジョン・ハートフォードの“*Down the River Road*”では各自の楽器のテクニシャンぶりも堪能できる。モリー・タトルのクロウハンマー・バンジョーと可憐なボーカルを迎えた“*Hurting Sure*”はオールドタイム・ミュージシャンとして又、アリソン・クラウスにも楽曲を提供するソングライターとしても多才なマーク・サイモス作、元気印、ベッキー・ブラー(f)を迎えて彼女のペンによる“*She Took the Tennessee River*”ではボビー・オズボーンも参加。

**● PC-1216 CLAY HESS 『Just Another
Story』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-**

元リッキー・スキヤッグス&ケンタッキー・サンダーの凄腕ギタリストとして活躍したクレイ・ヘス、オハイオ州アセンズというブルーグラスの盛んな町の音楽一家で育ち、マウンテン・ハートやデビュー間もないシェラ・ハル、ジム・ローダーデルとの活動、『*Red haired boy*』(2002)、『*Rain*』(2012)とソロ名義でリリースした後、クレイ・ヘス・バンドとして『1』(2014)を自主制作でリリース、満を持してのパインキャッスルからのデビュー。クレイ・ヘス(g)、息子のブレナン・ヘス(g)、ダスティン・フレイム(m)、ブレイディ・ウォーレン(bj)、アール・ヒューズ(bs)という面々。ウェロン・ジェニングスの1965年のヒット曲“*Anita, You're Dreaming*”やジミー・ロジャース“*Blue Yodel #2*”、親子で交互にリード・ボーカルを取る“*Cold and Lonely*”他、ホットリックス満載で良く整理された上質のブルーグラス。

**● JEFF PARKER 『Two Roads to Travel』
LDR-004 CD (本体 ¥1,000-) ¥1,080- 在庫
限り**

Two Roads to Travel/Higher Ground Awaiting/Meet You in Heaven Someday/Church by the Side of the Road/The Last Move for Me/When Day Is

Done/Our Savior's Blessed Blood/Going up/I Won't Forget the Day/When the Roll Is Called up Yonder/I Steal Away and Pray/Still Driving Nails in the Hands of the Savior/Anywhere Is Home/Jesus Found Me 全14曲 長らくデイリー&ビンセントで活躍、サミー・シーラーがロンサム・リヴァー・バンド再建に当たって、ブランドン・リックマン(g)とともにヴォーカルの要としてリクルートしたジェフ・パーカー(m)のソロ・アルバム。ロン・スチュワート(bj, f)、ティム・スタッフォード(g)、ランディ・コーアズ(d)、ハロルド・ニクソン(bs)にジェフ自身のマンドリンという基本セットで、ジェフの個性を生かしたストレート・フォワードなクラシック風味のブルーグラスに、ジミー・マーティン直系のモダン・デイ・ソリッド・ブルーグラスの典型的な躍動感がなんとも心地よいサウンドに仕上がっている。スティヴ・ガリーやラッセル・ムーアという当代最高のソウルフルなシンガーを迎えてのトリオ・コーラスも鮮やかに、ゴスペル・アルバムということで敬遠してしまうには惜しいアルバム。

■オールドタイム／フォーク／アメリカナ最近作／お勧め作

●DIRT-0087 HAZEL DICKENS & ALICE GERRARD 『Sing Me Back Home: The DC Tapes, 1965-1969』CD (本体¥2,450-) ¥2,646-

女性ブルーグラスのパイオニア、ヘイゼル・ディケンズ(g, v) & アリス・ジェラルド(g, bj, autoharp, v)が1965~1969年にホーム・レコーディングしていた歴史的価値の高い未発表音源集「シング・ミー・バック・ホーム：ザ・DC・テープス、1965-1969」。アリス・ジェラルドのプライベート・アーカイヴからノース・キャロライナ大学チャペルヒル校のサザンフォークライフ・コレクションの協力を得てデジタル化。レアな写真満載のブックレットも充実。カーター・ファミリー、ルーヴィン・ブラザーズ、ジミー・ロジャーズのクラシックに加えてドリー・パートン、マール・ハガードの60年代のヒット曲をアリスのギターやオートハープをバックにデュエットによるリハーサルの模様を収めた音源集。フォークウェイズやラウンダーに残した数々の名盤の雛形となる原石のダイヤモンド。商業的な音楽と対極にあるような純音楽、奇しくもブラザーデュオの歴史を辿る様な選曲。

●PATUX-215 TOM MINDTE & JEREMY

STEPHENS 『Radio Favorite & Sacred Songs』CD (本体¥2,450-) ¥2,646-

Love/There's an Open Door Waiting 他全12曲

近年、次々と目覚ましいアルバム発売で驚かせてくれるバタクサント・レコードのオーナー＝トム・ミンテとトラッド・ブルーグラスを演じて話題のハイフィディリティのメンバーでゴスペルの名門で現在も続くチャックワゴン・ギャングにも参加していたジェレミー・ステフェンズによるデュオ集。本作に収められた12曲を聴くと分かるでしょ!?なぜバタクサントが一筋縄ではない幾重にもひねられた秀作を出すのか!? この12曲、どれもこれもブラザー・デュオ、というか……、どちらかと言うとアーリー・カントリーというくくり方をしたほうがぴったりと来る、オールドタイムとかブルーグラスとかそんなくくりを超越した……、たとえばここで2曲も取り上げたチャーリー・モンロー的(ほかにもここで取り上げているジミー・デイビスやドン・レノなどにも通じる様式否定型アーティスト)な、そんなアーリー・アメリカン・ルーラル・シンギングの本質を感じさせる秀作。

●CCCD-0199 JAMES LEVA 『Memory Theatre』 CD (本体¥1,000-) ¥1,080- 在庫限り

Sourwood Mountain/Boat's Up The River/I Need To Find/Half Past Four/Boll Weevil / Raleigh And Spencer/Big Hoedown/Rain and Snow/Farewell To The Stomping Ground/I Remember The Way/As It Is Fading/Jake's Got The Belly-Ache/Past The End/Queen Of The Earth, Child Of The Skies 全13曲

、ジェイムス・リーバとキャロル・エリザベス・ジョーンズとのコンビ(瑞々しい感性で注目のビビアン・リーバの両親)、ジョーンズ&リーヴァで、新しいオールドタイム・ミュージックのクリエイターとして近年注目を集めているジェイムズ・リーヴァのソロ・プロジェクト。リーヴァのフィドル、ギター、バンジョー、ヴォーカルをメインに、オールドタイム・フィドル・チューンやいにしへのバラッドから、彼のオリジナルまでを、さまざまなスタイルで聴かせる。サポートの軸は、アイリッシュ・ギターの達人ジョン・ドイル(元ソーラス)。もちろん、パートナーのジョーンズもヴォーカルで参加している。他に、何曲かでベースとドラムスが加わる。トミー・ジャレルやイーデン・ハモンズに負うところの大きいリーヴァのフィドル、リーヴァとジョーンズのさすがに息の合ったヴォーカルは当然

のことだが、ここではやはりドイルの存在がリーヴァの音楽に、アパラチアン・トラッドの奥底にあるアイリッシュ・ルーツの深い響きを与えて、さらなるひろがりを生み出している。

■カントリー/ポップお勧め

●HDDN73612 LLOYD GREEN & JAY DEE MANESS 『Journeying to the Beginning: A Steel Guitar Tribute to The Byrds』 CD(本体¥2,750-)¥2,970-

You Ain't Going Nowhere/I Am a Pilgrim/The Christian Life/You Don't Miss Your Water/Your Still on My Mind/Pretty Boy Floyd/Hickory Wind/One Hundred Years from Now/Blue Canadian Rockies/Life in Prison/Nothing Was Delivered/You Ain't Going Nowhere (Vocal Version)全12曲

70年代のカントリーロック誕生のきっかけとなったバーズの歴史的名盤「ロデオの恋人」に参加していた二人のスチールギター奏者によるトリビュート作品。オリジナル盤の収録順に二人のスチールをフィーチャーしたインストルメンタル。最後にジムローダーデイルを迎えたボーカル入りバージョンによる“You Ain't Going Nowhere”。

■お勧め発掘・編集最近作

●SF-40127 RED ALLEN 『The Folkways Years 1964-1983 Featuring Frank Wakefield』 CD(本体¥2,450-)¥2,646-

Little Maggie/Somebody Loves You Darling/New Camptown Races/Are You Afraid To Die?/Sweetheart, You Done Me Wrong/Are You Washed In The Blood?/Deep Elem Blues/Ground Hog/Catnip/The Little Girl And The Dreadful Snake/I'm Just Here To Get My Baby Out Of Jail/Shake Hands With Mother Again/All The Good Times Are Passed And Gone/When My Blue Moon Turns To Gold Again/Can You Forgive?/Old Joe Clark/Knocking At Your Door/Green Apples/Hello City Limits/Victim To The Tomb/Are You Teasing Me?/My Sweet Love Ain't Around/Dig A Hole In The Meadow/I'm Waiting To Hear You Call Me Darling/Stone Wall/Troubles Around My Door/I Guess I'll Go On Dreaming/Christian Life 全28曲

60年代前半を代表する名盤のひとつ、レッド・アレンとフランク・ウェイクフィールドのフォークウェイズ盤『Bluegrass』(FA-2408 '64)のCD化。

ハイ・マウンテン・ハスキー・ヴォイスとでもいうのだろうか、レッドのロンサム・フィーリングが滲み出すようなヴォーカルが、フランクの才気溢れるマンドリンとビート・カイケンダル、ビル・キースのマンドリンのサポートで、ハイ・ロンサム・サウンドのお手本の如き見事なブルーグラスを作り上げている。CD化に当たって、オリジナルLPの12曲に加えて、アウト・テイクとなっていた6曲(これが実に素晴らしい!!)が初登場、更に、70年代後半以降に息子たちや友人を交えてフォークウェイズに残した4枚のアルバムから10曲をセレクトしての全28曲という構成になっている。オマケの10曲はこの際おいておくとして、レッドとフランクの18曲、モノラル録音の素晴らしさと相俟って、緊張感に満ちたブルーグラスが凄い。

●SF-40004 COUNTRY GENTLEMEN 『Country Songs, Old & New』 CD(本体¥2,450-)¥2,646-

Roving Gambler/The Little Sparrow/Drifting Too Far/Weeping Willow/Tomorrow's My Wedding Day/The Story of Charlie Lawson/Turkey Knob/Paul and Silas/Poor Ellen Smith/The Long Black Veil/Honky Tonk Rag/Jesse James/Have Thine Own Way/A Good Woman's Love/The Double Eagle/Darling Alalee 16曲

60年代の若者にとって日米共に最もエキサイティングだったバンド、カントリー・ジェントルメンの1959年、アルバム・デビュー作品。マイク・シーガーのプロデュースで録音されたこれらの名曲、名アレンジはブルーグラス界に於ける最初の若い都会人からの強烈なメッセージだった。ジョン・ダッフィ、エディー・アドコック、チャーリー・ウォーラーの若々しい迫力と新しい楽器テクニック等々、“Weeping Willow”、“Jesse James”、“Double Eagle”など、1960年代以降を席卷するコンポラグラスのデビューだ。翌1961年、トム・グレイが参加した後の『Folk Songs and Bluegrass』(SF-40022 CD¥2,646)、いわゆるクラシック・カントリー・ジェントルメン最初の作品と共に、フォークウェイズがアルバム発表をしたことが時代を語っている、…名品である。

楽器関連作品

■バンジョー

●REB-8006 VARIOUS ARTISTS 『True Bluegrass Banjo』 CD(本体¥1,980-)

¥2,138-

Sweet Dixie(Bill Emerson)/Clinch Mountain Backstep(Ralph Stanley)/Little Rock Getaway(Jimmy Arnold)/Bear Tracks(J.D. Crowe)/Daddy'S Dream(Sammy Sehlor/Banjo Boy Chimes(Sonny Osborne)/Cotton Patch Rag(Alan Munde)/Theme Time(Bill Emerson)/Hard Times(Ralph Stanley)/Knee Deep In The Bluegrass(Terry Baucom)/Lonesome Road Blues(Don Reno & Eddie Adcock)/Black Jack(J. D. Crowe)/Old Time Pickin'(Ralph Stanley)/M Street Rag(Jimmy Arnold)/Nedscape Navigator(Ned Luberecki)/Home Sweet Home(Bill Emerson)

カントリー・ジェントルメンで来日したビル・エマソン（エマソン）の十八番“Sweet Dixie”を皮切りにラルフ・スタンレー、ドン・レノ & エディ・アドコック、J. D. クロウ、ソニー・オズボーン、アラン・マンデ、ジミー・アーノルド、サミー・シーラー、テリー・パウカム、ネッド・ルベレッキというレベル社所属の各プレーヤーの代表曲が収められて御手頃価格で、個性的な名プレイヤーが、これだけ揃うと圧巻!!

■マンドリン

●ACD-87 DAVID GRISMAN, MARTIN TAYLOR & FRANK VIGNOLA 『First time together!』CD(本体¥2,450-)¥2,646-

The Surrey With The Fringe On Top/Avalon/I'll See You In My Dreams/Serafina/My Blue Heaven//Diane/Michelle 他全12曲

「ギタリストの中のギタリスト」と呼ばれるマーチン・テイラーとバーサタイルで超絶技巧で知られるフランク・ヴィニョーラという2大テクニシャンとデビッド・グリスマンとデビッドの息子のサムソン・グリスマン(bs)によるスタジオ・セッション作品。ミュージカル『オクラホマ』から“Surrey With The Fringe On Top”やスタンダードの“Avalon”“I'll See You In My Dreams”“My Blue Heaven”、ビートルズ“Michelle”、マーチンやデビッドのオリジナル他。達人たちによるリラックスした中にもきらりと光るパフォーマンスが楽しめる。

■フィドル

●CO-2733 KENNY BAKER & BOBBY HICKS 『Darkness on the Delta』CD(本体¥2,450-)¥2,646-

1980年発表、ボビー・ヒックスとのツイン・フィドル集。ケニーがブルーグラス・フィドルに目覚めたのがビル・モンロー連のツイン/トリプル・

フィドルのインスト。そのボビーがビル・モンローのブルー・グラス・ボーイズで1950年代に録音した“Roanoke”や“Panhandle...”などを含む、ちよつとスウィングーでオシャレなツイン・フィドル集。バックアップはアレン・シェルトン(bj)、バック・ホワイト/ラリー・スレッジ(m)、ベニー・ウィリアムズ(g)、ロイ・ハスキー Jr. (bs) というメンツ……。

●CO-3515 ECK ROBERTSON 『Vintage Recordings 1922-1929』CD(本体¥2,450-) ¥2,646-

Brilliancy Medley/Arkansas Traveler/Sallie Gooden/Turkey in the Straw 他全16曲

米国音楽史上、最初に商業録音を行ったカントリー（広義の意味=ブルーグラスやオールドタイムはもちろん、後のフォークやロックも含む）アーティストとされるエック・ロバートソンのその録音(1922年6月30日)を含む戦前のSP録音集。現在もなお強いフィドル伝統を保ち続けているテキサス。数々のコンテストで鍛え上げられる彼らテキサス・フィドラーは、アパラチアのフィドラーと違いこの当時から洗練された音の並びとアレンジを身上としていた事が伺える。特にソロで1922年7月1日に録音された“Sallie Gooden”や“Ragtime Annie”等のバリエーションの作り方など、パイロン・バーラインで聞かれるスタイルがすでに完成された域にある様だ。

■ギター

●GRR-1003 JACK LAWRENCE 『Arthel's Guitar』CD(本体¥2,450-) ¥2,646-

Lover Of The Bayou/Tough Luck Man/Arthel's Guitar/Kinfolks In Carolina/The Whole World Round/Goodbye Liza Jane/You're No Longer A Sweetheart Of Mine/Red Rocking Chair/Fiddlefoot/Walking Down The Line/House Carpenter/I Know What It Means To Be Lonesome/St. Anne's Reel/Whistling Rufus/Ten Miles To Deep Gap.

1972年に渡米したイツツアクライングタイムに金魚のフンのようにくっ付いていたクラレンス・ホワイト大好きの子供、そののちニューディールストリングバンドからブルーグラス・アライアンスを経て、1980年代から息子マールを喪ったドック・ワトソンの片腕となったジャック・ローレンス。自身のルーツであるノースカロライナはもちろん、クラレンス・アッシュレー、モンロー/フラット&スクラッグス、ザ・ディラーズ、レノ&スマイリー、

そしてもちろんドック・ワトソン——、そんな自身のヒーローたちからの有名レパートリーやトラッド曲を軸に、ドック、デビッド・グリスマン、サム・ブッシュ、デル・マッカーリー・バンドらをゲストに迎えた、2013年に発表の楽しい朴訥なボーカルとギター作品。

● **HW-1259 DAVID HOLT 『Let It Slide』**
CD (本体 ¥2,750-) ¥2,970- (歌詞付)
Sittin' on Top of the World/Louise/Trouble in Mind/John Hartford's Farewell 他全13曲

デビッド・ホルトがサム・ブッシュやパイロン・ハウ、ケニー・マローンらをバックにしてスライド・ギターをキーワードに、自身の出自であるアパラチア・オールドタイム・バンジョー・ピッカーらしい、現代版の白人マウンテン・ブルースといったサウンドを聴かせる。ドック・ワトソンを3曲でゲストに迎え、オリジナルを中心に上記スタンダードなどを演じる。ブルースは、その伝播の当初から、黒人やミシシッピ沿岸だけのものではなく、白人コミュニティやアパラチアにも広がったことは、さまざまなオールドタイム録音でも容易に知ることが出来る。そんな背景を意識してかどうか、デビッド・ホルトのスタンスはアパラチアの白人が流れてきた黒人ブルースに出会ったという設定で、つまりマウンテンっぽいブルースというのがミソだ。

■映像お勧め

● **MH-1063D DOYLE LAWSON 『Through the Years』 DVD (本体 ¥3,800-) ¥4,104-**

2004年春、ドイル・ローソン&クイックシルバーが結成25周年を祝ったチョー豪華な記念コンサートから、全32曲2時間に及ぶ素晴らしいライブ映像(ムーンシャイナー誌2004年9月号に詳細)の大ベストセラー。

別名「School of Bluegrass」とも呼ばれるドイルの率いるクイックシルバー、本作では歴代のメンバーが一堂に会し、1980年代以降のブルーグラス主流派をリードしたスマートなソリッドグラスが、2004年当時の現役メンバー(ジェイミー・デリー、バリー・スコット)のほか、つぎつぎと迎えるラッセル・ムーア、ジム・ミルズ、テリー・パウコム、スティーブ・ガリー、ジョン・ボウマンなどの歴代メンバーゲストとともに、現在最高峰のブルーグラスライブが堪能できる秀作ライブ映像集。

楽器、その他……

* シェルトン・ストラップ

● **SG-5411 『シェルトン・ストラップ・バンジョー用リッチ・ウォルナット・カラー』(本体 ¥10,000-) ¥10,800-**

● **SG-5511 『シェルトン・ストラップ・マンドリン用リッチ・ウォルナット・カラー』(本体 ¥10,000-) ¥10,800-**

クリンチ・マウンテン・ボーイズのギタリストとしても知られジェームス・アラン・シェルトン(1960?2014)が25年以上前にデザイン、製造販売していたシェルトン・ストラップが復活、馬の鞍の材料として最高級と云われるスカンジナビアンレザーを植物タンニンなめして仕上げられた逸品。肩に負担を与えず、体系に自然に馴染んで行きます。伝統的なバスケットウェイブパターンの手彫り柄、J.D.クロウ、ロン・スチュアート、ピーター・ワーニック等、プロ・プロミュージシャンが使用、バンジョー用とマンドリン用、各リッチウォルナット(こげ茶色)、薄茶系のウォームマホガニー(茶色)、クラシック・エボニー(黒)のカラーが有ります。

【スタイリッシュで機能性も高いマウンテン・トレイル・マンドリン用ギグバッグ!!】

本格的野外フェス・シーズン真っ最中、軽くてしかもヘビーデューティなAAAバッグMountain Trailシリーズです。#1680 デニールナイロン生地、10mm幅の大型ジッパーを採用しています。

またポジション移動可能なネックホルドクッションを装備し、愛器のネックをしっかりと支えます。バッグ内部全面は20mm厚クッションを施しています。

また、バッグの外ボトム部にはラバーパットを取り付け接地面からの衝撃を和らげます。

● **AC-300 Mountain Trail Mandolin Bag フラットマンドリン用 (Aモデル、Fモデル、LH対応)(本体 ¥7,000-) ¥7,560- (税込抜) 約 1.0Kg**

カラー

ネイビー (NV)、バーガンディ (RD)、ベージュ (BE)

AC-250 Mountain Trail Banjo Bag オープンパックバンジョー用 ¥8,640 - (税込み)

AC-100 Mountain Trail Guitar Bag ドレッドノートギタータイプ用 ¥8,640-

(税込み) 約1.7Kg

AC-180 Mountain Trail Guitar Bag
ミニギタータイプ用 ¥8,640- (税込み)

AC-103 Mountain Trail Guitar Bag ト
リプルオータイプ用 ¥8,640- (税込み)

AC-200 Mountain Trail Banjo Bag リゾ
ネーターバンジョー用 ¥8,640- (税込み)

約1.4kg

●BU-ST 『ブルーグラス・アンリミテッ
ド社のバンパー・ステッカー』各(本体
¥300-)¥324-

30年以上に渡り、ベストセラーを続けています
ブルーグラス・アンリミテッド社のバンパー・ス
テッカー、これまで6種類に加えてビル・モンロー
の口癖“THAT AIN'T NO PART OF NOTHIN' THERE”が
新入荷!! 29.3cm x 7.5cm

I LOVE BLUEGRASS/BUEGRASS MUSIC FINGER PICK-
ING GOOD/BUEGRASS MUSIC HEARIT, PLAY IT, LOVE
IT!/MY GRASS IS BLUE/HAVE YOU HUGGED YOUR BANJO
TODAY?/CLEAN UP AIR PORLUTION PLAY BLUEGRASS
MUSIC/THAT AIN'T NO PART OF NOTHIN' THERE

輸入雑誌

■バンジョー・ニューズレター誌

●BNL-18/10 018年10月号 ¥950-

スクラッグス・スタイルのバンジョー奏者で有名な
マッキーニー・カポの発案製作で知られるトム・
マッキーニー(1941-2018)の追悼記事。ロレイ
ン・ジョーダン& キャロライナ・ロードのメンバーと
して活躍中のベン・グリーン。彼のソロアルバム
『Bluegrass Sideman』から“Sea Hook”。初心者コ
ーナーはタブ譜“Dear Old Dixie”。トム・アダム
スのハイポジションのコーナーはテリー・パウカ
ム『New Quicksilver』から“Waves of Sorrow”。ス
クラッグスのコーナーはハイロ・ブラウンの50年
代のライブ・ショー・テープから“Your crazy
heart”。バンジョー・ニューズレターの創始者ハ
ブ・ニッチェがアメリカン・バンジョーミュージア
ムの名誉の殿堂入り。ホット・ライズ結成40周年
のレビューとタブ譜“Colleen Malone”。J.D. ク
ロウのタブ譜“The Hurting When You Go”と“You
Don't Know My Mind”。ジョン・ハートフォードの
楽譜集マンモス・コレクション・オブ・フィドル・
チューンからボブ・カーリンのバンジョータブ譜
“John Sell Your Fiddle”“The Fun of Open Discus-

sion”他。

●BNL-18/09 018年9月号 ¥950-

表紙とカバー・ストーリーはリッキー・スキヤッ
グス&ケンタッキーサンダーのバンジョー奏者=ラ
ス・カーソン、グレッグ・ケイヒルによるインタ
ビュー記事とタブ譜“Sullivan County”。トム・ア
ダムスのハイ・ポジションのコーナーはタブ譜“High
Five Maybe You Will Change Your Mind”、アール・
スクラッグスのコーナーはハイロ・ブラウンとの
“John Henry”。ロン・ブロックのインタビュー、
ジャネット・デイビスのバックアップのコーナーは
ビル・エマーソン“What A Day”、他、バンジョー
情報満載の40頁。スクラッグス・スタイル・フ
ィドル曲“Little Rock Getaway”、メロディック・ク
ロウハンマー、オールドタイム・フロム・オザーク

■ブルーグラス・アンリミテッド誌

米国最大のブルーグラス月刊専門誌。お探しの記
事などバックナンバーもお問い合わせください。

●BU-18/10 2018年10月号 ¥1,080-

表紙は今年80歳を迎えたデル・マッカーリー、ア
リソン・クラウスの“Steel Rails”で知られるソ
ングライター=

ルイーザ・ブランスコム、再開したカウンティ・
セールス、アールズ・オブ・レスターのギター&ボー
カル=ショーン・キャンブ、2019年タレント名鑑他。

●BU-18/09 2018年9月号 ¥1,080-

表紙は黄金時代のブルーグラスやアーリー・カン
トリーを演じて人気のカール・シフレット、世界最
高のギタリストの一人=トミー・エマニュエルとブ
ルーグラス、クイックシルバーのドプロ弾き=ジ
ョッシュ・スイフト、ニューヨーク州ロングアイ
ランドから登場したトラッド・グラス=フェイン
バーク・ブラザーズ他。

月刊『ムーンシャイナー』

●2018年10月号 MS-3512 (通巻420号)
¥540-(税込)

デイリー&ビンセント来日「保守化する南部の優等
生」、ノーム・ピケルニー&ステュアート・ダンカ
ン来日!「フィドル&バンジョー物語り」後編、70
周年を迎えたフォークウェイズ「トム・グレイが語
るフォークウェイズとカントリージェントルメン」、
北海道のブルーグラスバンド「STOVE」結成30
年!、サミー・シーラー迎える「第30回朝倉ブルー
グラスフェス」、ラビッツ登場!、ブルーグラスを

弾こう！「Key of Eのセブンス系コード組成の巻」、学生ブルーグラスプロファイル#64 神戸大学「ユン スンファン」、成田勝浩のロンサム・エアポート、レコード・レビュー、コンサーツ&フェスティバルズ他、日米ブルーグラス情報満載のブルーグラスだけの月刊誌です。

●2018年9月号 MS-3511 (通巻419号)

¥540-(税込)

ノーム・ピケルニー& ステュアート・ダンカン来日！、Fiddling Leona & J.P. Mathesの宝塚フェス、「2018年IBMAアワード ノミネーズ」、追悼ピート・ゴープル「ブルーグラスソングライター」、Gredora (グリドラ) デビュー “Dad and Son”、オービル・ギブソン没後100年③「弦楽器とマンドリンの歴史」、ブルーグラスを弾こう！⑩「人差し指がキーのときの アルペジオと音番号の巻」、「フィドル& バンジョー物語り」前編、「富田・高越・石平& 瀧本バンド」、第47回宝塚フェスのマンドリン奏者たち、宮本 有の“Foggy Mountain Breakdown”⑩最終回 「ドン・レノが弾くフォギーマウンテンブレイクダウン」、学生ブルーグラスプロファイル#63 北海道大学「米沢安成」、日本ブルーグラス7吋シングルレコード史⑤、成田勝浩のロンサム・エアポート、レコード・レビュー、コンサーツ&フェスティバルズ他、日米ブルーグラス情報満載のブルーグラスだけの月刊誌です。

コンサート情報

◆ノーム・ピケルニー&ステュアート・ダンカン来日ツアー

世界最高峰のフィドルとバンジョー奏者が奇跡の来日！地元ブルーグラスサーらとのスタンダード・ブルーグラスも！

10月20～21日(土、日) 東京、恵比寿ガーデンプレイス「ピーター・バラカンのLive Magic 2018」21日に出演。1日券¥12000- 2日通し券¥21000-。
<https://www.livemagic.jp/>

10月22日(月) 札幌、ベッシーホール。19時半、前¥4500- 当¥5000-

10月23日(火) 大阪、umedaTRAD。18時半、前¥4500- 当¥5000- 学生前¥3500-

10月24日(水) 名古屋、ボトムラインcafe。19時、前¥4500- 当¥5000- 学生前¥3500-

総合(問) 080-3819-8818、
fiddleandbanjo@nifty.com (井上三郎)

◆10月20～21日(土、日) 岐阜「2018 岐阜マウンテンタイム・フェス 3/44」大垣市上

石津町、緑の村公園。参加費¥3500-。ゲスト：ネッシーエクスペディション(問) マウンテンタイムフェス事務局0584-45-2176(安川)、<http://mountaintime.info/>

◆10月21日(日) 熊本「カントリー・ゴールド2018」南阿蘇、熊本県野外劇場アスペクタ。12時、前¥7000- 当¥8000- 学生¥3000-(当日のみ)。出演：デイリー&ビンセント、チ

ャーリー永谷 with 坂本愛江、ディッキー北濃ほか

◆やぎたこ 最新2枚組CD『We Shall Overcome』を発表したルーラル・アメリカンな男女オールドタイム・デュオ10月20～21日(土、日) 岐阜マウンテンタイムフェス2018。詳細は<http://mountaintime.info/>。出演者多数

10月27日(土) 小田原、ジーズカフェ0465-46-1808

11月2日(金) 岡山、岡山禁酒會館

11月3日(土) 福山、カフェ・ドゥ・ララ084-976-6999

11月4日(日) 姫路、茶房ちやくる079-266-7450

11月14日(水) 藤沢、中華三番0466-45-3777 やぎたこ

11月16日(金) 朝来市、Live Space Awaga 総合(問) yanagi_yagitako@yahoo.co.jp

◆東京セイクレッド・ハーブ

19世紀初頭からアメリカ南部に広まった図形音符(シェイプノート)を使用したアカペラ4部ハーモニーの月例集会

10月18日(木) 池袋聖公会。19時

11月3日(土) 下北沢ナザレン教会。17時

11月15日(木) 池袋聖公会。19時

総合(問) <http://tokyosacredharp.blogspot.jp/>

◆ピート・デナヒー&松本もんつジャパン・ツアー2018

2018年オーストラリア最優秀ブルーグラス録音にノミネートされた「ワイドアイランド」のピート(fd)ともんつ(bj)が来日！

10月17日(水) 京都、アイリッシュパブ・ノーム075-212-2101

10月18日(木) 浜松、ピケットタイム053-522-9182。「ワイドアイランド」のギタリスト、村田智行と

10月19日(金) 広島、お好み焼き赤とんぼ082-241-8463。「ワイドアイランド」のマンドリニスト、前田宏樹と

◆千日前ブルーグラスアルバムバンド

11月25日(日) 大阪 共演) 秋元慎バンド堀江、5th Street (問) 06-6538-1533

12月8日8(土)東京 銀座、ロッキートップ(問)03-3571-1955

◆茅ヶ崎ブルーグラス・ナイト

毎月第四土曜日、毎月ホスト2バンドとジャム
10月27日(日)「ロンサム・キャノンボール/ライズ・アンド・シャイン」

11月24日(日)「小田原BG研究会/俺に唄わせろバンド」(問)参加型ライブバー「Botch-Botcy」(0467-83-6535)

◆10月27~28日(土、日)兵庫「第30回秋の宝塚ブルーグラス・キャンプ」三田フィールド・アスレティック079-569-0024。参加費¥2500-。大部屋無料開放(問)BOM サービス0797-87-0561、info@bomserv.com

◆10月28日(日)兵庫「アメリカン・ミュージック・ジャーニー in 酒蔵 Vol.31~ブルーリッジ・マウンテン・ブルーグラス」神戸酒心館ホール078-841-1121。15時、前売¥4000-当¥4500-。ゲスト:サミー・シーラー。(問)オフィス・ホホワイト・オーク・スタジオ0798-72-0984

◆11月1日(木)東京「<ジョン・ダフィー追悼CD発売記念ライブ!>ザ・ジェントルメンwith スペシャル・ゲスト:大塚あきら」銀座、ロッキートップ03-3571-1955

◆11月3~4日(土、日)愛媛「第30回朝倉ブルーグラス・フェスティバル」今治市朝倉下、緑のふるさと公園。参加費¥5000-(前夜祭)。ゲスト:サミー・シーラー。(問)岩崎090-3187-7622、iwa.oyavin@blue.ocn.ne.jp

◆11月7日(水)兵庫「<ジョン・ダフィー追悼CD発売記念ライブ!>大塚あきら、ジョッシュ大塚、秋元 慎ほか」西宮甲子園口・ダートマスクラブ0798-66-4911

◆11月10~11日(土、日)新潟「ウエストフラッシュ・ブルーグラスピッキングパーティ」上越市、あしんの里記念館多目的ホール0255-81-4541。参加費:2日間¥8600-(10日夕食&飲み物、11日朝食付)、10日のみ¥3000-(夕食&飲み物付)、11日のみ¥2000-(昼食付)。(問)高橋 wako-7-6@amber.plala.or.jp

◆11月10日(土)長野「ながのブルーグラス・スペシャル2018」長野、ダイニングバー・チェルシー。18時半、¥1500-。出演:ケンタッキー・ホーボー、牧宙行バンド、マウンテン・シャックス、カントリー・ラビッツ。(問)丸山090-8434-1675

ご利用いただけます。ご注文をお待ちしています。

1). このニューズレターで紹介する商品は、ニューズレター発行時点で、すべて在庫しています。

2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい。

3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。

4). 基本送料は下記の通りです。CD/DVD 全国均一、2枚まで¥205-、3枚以上、もしくは¥8,000-以上お買い上げの場合、送料全国無料!! (ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい) 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

●郵便振替=01160-8-74352

●三井住友銀行・宝塚支店=普通1229492 カ) ビー・オー・エム・サービス

●池田銀行・宝塚支店=普通2330116 カ) ビー・オー・エム・サービス 宛て

●ジャパンネット銀行 本店営業部(ホンテン) 普通預金 店番号-口座番号 001-1340424 カ) ビー・オー・エム・サービス

●Visa, Master Card, AMEX, Expressでのお支払いはご注文時に電話でお伺いいたします。

●PayPal を通じてクレジットカード(VISA, Master Card, Amex, JCB)でのお支払いもうかがいます。e-mailで請求書及びお支払いURLをお送りしますのでご注文の際毎にお申し出下さい。またPayPalのサイトからBOMの口座toshiow@bomserv.com宛にお支払いも出来ます。

●ビー・オー・エム・サービスのホームページでは随時、最新入荷案内やニュースを更新しています。ニューズレター、在庫リスト、ムーンシャイナー誌バックナンバーなども紹介しています。最新情報の更新案内をメールでご希望の方はお申し出ください。

B.O.M. ご利用方法

ビー・オー・エムのニューズレターはどなたでも

〒665-0842 宝塚市川面6-5-18

株式会社ビー・オー・エム・サービス

(phone)0797-87-0561 (fax)0797-86-5184

info@bomserv.com http://bomserv.com